**オープンアクセス加速化事業**

**申請様式**

*※　全体を１０頁以内（基本情報の頁は除く）で記載ください。頁数の上限の範囲内で図表等を含めることは差し支えありません。*

*※　文字サイズは11ptで記載ください。*

*※　イタリック体の指示書きは、提出時に削除ください。*

*※　論文数は、文部科学省「オープンアクセス加速化事業に関する調査（令和6年1月12日～26日実施）」で各大学等から回答いただいた2022年の論文数を参考としてください。*

*（2022年の論文数）*

*・2022年に公開・出版された論文（所属研究者が責任著者の場合及び共著論文も含む）*

**基本情報１：申請区分等**

|  |  |
| --- | --- |
| **申請区分** | アイテムを選択してください。 |
| **単独申請/共同申請** | アイテムを選択してください。 |
| **論文数（2022年）** | *※共同申請の場合は連携機関も含めた合計数**※概数でも可（約○○○本等）* | 本 |
| **申請機関** | *○○大学、○○機構、○○研究所　等* |
| **連携機関** | *○○大学、○○機構、○○研究所　等* |

**基本情報２：申請機関情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **申請者** | 氏名 |  |
| 役職 |  |
| **事務連絡担当者** | 氏名 |  |
| 所属部署・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**基本情報３：連携機関情報***※全ての連携機関の情報の記載が必要です。*

*（例えば、連携機関が４つの場合は下記の表が４つ必要です。）*

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **連携機関代表者** | 氏名 |  |
| 所属機関 |  |
| 役職 |  |
| **事務連絡担当者** | 氏名 |  |
| 所属部署・役職 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

**０．全体概要**

*（概要）と（令和６年度の取組のポイント）はあわせて１枚以内で記載してください。*

*※共同申請の大学等は、申請機関と連携機関の役割分担に留意して記載してください。*

**（概要）**

*※後述の１．～４．の内容を踏まえ、事業の全体概要について記載してください。*

**（令和６年度の取組のポイント）**

*※令和６年度に本補助事業を活用して実施する取組のポイントを、後述の１．～４．の内容を踏まえ記載してください。*

*※オープンアクセス加速化に向けた全学のマネジメント体制や意思決定プロセス、大学等本部及び学内関係部署の役割分担や有機的な連携協力関係等を図で表してください。共同申請の大学等は、申請機関と連携機関の役割分担に留意して記載してください。*

**（事業実施体制図）**

**１．オープンアクセス方針等**

【具体的視点】

①各大学等の現状を踏まえ、即時オープンアクセスに向けて各大学等が目指すビジョンが示され、必要な体制整備・システム改革等の実効性のある具体的計画や目標値が示されているか。

・オープンアクセス方針、研究データポリシー等により、大学等が目指すビジョンが明確に示されており、当該ビジョンが即時オープンアクセスを実現する上で有効なものとなっているか。

・現状を踏まえた即時オープンアクセスの目標値（KPI）が設定されているか（補助事業期間を含む５年程度の目標値（例：学術論文や研究データの機関リポジトリ等への収載数、オープンアクセス論文数、全論文に占めるオープンアクセス論文割合等））。現状把握が困難な場合は今後の把握方策や代替案が具体的に検討されているか。

*※共同申請の大学等は、申請機関と連携機関の役割分担に留意して記載してください。*

**（本文のポイント）***３～５項目で簡潔に記載してください。*

　・

　・

　・

**（本文）***各申請機関において、自由に記載してください。*

*※令和６年度の取組内容が分かるように記載してください。*

　*※オープンアクセスの目標値については、現在の状況（例：オープンアクセス論文数、機関リポジトリ等への論文等の収載数　等）を明記いただき、それを踏まえた目標値をご検討ください（補助事業期間を含む５年程度の目標値（例：学術論文や研究データの機関リポジトリ等への収載数、オープンアクセス論文数、全論文に占めるオープンアクセス論文割合等）。現状把握が困難な場合は今後の把握方策や代替案を検討してください）。*

**２．機関リポジトリの運営体制整備等**

【具体的視点】

②機関リポジトリの運営体制整備等について

各大学等において、自立的・自発的に研究成果を管理・公開する体制整備、機関リポジトリ等のシステム開発・高度化、戦略的に研究成果のオープンアクセス化を促進する支援策等が検討されているか。

・機関リポジトリ等の運営体制整備計画が、全学的マネジメントのもと関連部局が連携する体制構築を含め、ビジョン実現に向けて有効かつ実現可能性の高い計画となっているか。

・システム開発・高度化等が、オープンアクセス化の促進や関連業務の効率化等に貢献し、他大学等への波及効果等が期待できるものとなっているか。

・オープンアクセス化支援方策が、各大学等の研究成果の価値向上に向けた戦略的なAPC配分など、オープンアクセス化を促進する効果が期待できるものとなっているか。

*※共同申請の大学等は、申請機関と連携機関の役割分担に留意して記載してください。*

**（本文のポイント）***３～５項目で簡潔に記載してください。*

　・

　・

　・

**（本文）***各申請機関において、自由に記載してください。*

*※令和６年度の取組内容が分かるように記載してください。*

**３．事業実施期間終了後の計画**

【具体的視点】

③事業期間終了後の計画について

・事業期間終了後も即時オープンアクセスに対応するための具体的な計画が検討されているか。※５カ年程度で計画を策定してください。

・当該計画は、本事業により構築された体制・システム等を活用し、自立的かつ継続的な取組みが期待できるものとなっているか。

*※共同申請の大学等は、申請機関と連携機関の役割分担に留意して記載してください。*

**（本文のポイント）***３～５項目で簡潔に記載してください。*

　・

　・

　・

**（本文）***各申請機関において、自由に記載してください。*

*※本事業実施期間以降のオープンアクセス加速化に向けた全体的な計画を５年程度で記載してください。矢印の体裁は変更いただいて構いません。５年間を超えて作成する場合は、適宜表を修正してください。年次計画の文字サイズは9ptで記載ください。*

**（今後の年次計画）**５カ年程度の計画

*※共同申請の大学等は、申請機関と連携機関の役割分担に留意して記載してください。*

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | ２０２４年度（令和６） | ２０２５年度（令和７） | ２０２６年度（令和８） | ２０２７年度（令和９） | ２０２８年度（令和１０） | ・・・・ |
| １．○○○○○○○○　・・・・・・・・・・・２．○○○○○○○○　・・・・・・・・・・・３．○○○○○○○　・・・・・・・・・・４．○○○○○○○　・・・・・・・・・・ | ○○○○○○ | ○○○○○○○○○○○○ | ○○○○○○ |  | ※いつ、どのような取組を実施するのかを記載してください。 |  |

**４．資金計画**

*※別途ご提出いただく「申請様式別紙（補助対象経費内訳）」に基づき記載してください。なお、申請様式別紙は下記表の内訳にあたるものですので、数字に齟齬がないようにご注意ください。*

**令和６年度経費（総表）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 補助対象経費 | 内訳 | 金額（円） | 備考※主な内容を記載してください |
|
| 物品費 | 設備備品費 | *××,000,000* | *××ストレージ一式* |
| 消耗品費 |  |  |
| 小計 |  |  |
| 旅費 | 国内旅費 | *×,000,000* | *委員会委員、情報収集等* |
| 外国旅費 | *×,000,000* | *OA体制整備情報収集等（○○国等）* |
| 外国人招聘旅費 |  |  |
| 小計 |  |  |
| その他 | 雑役務費 | *××,000,000* | *××機能開発　一式**○○データ連携システム　一式**論文掲載公開料（APC)* |
| 会議開催費 | *×0,000* | *○○委員会* |
| 会議出席謝金 | *×00,000* | *○○委員会* |
| 通信運搬費 |  |  |
| 印刷製本費 |  |  |
| その他（上記及び研究開発委託費以外）） |  |  |
| 研究開発委託費 | *××,000,000* | *連携機関　○○大学**連携機関　▲▲大学* |
| 小計 |  |  |
| 合計 |  |  |

上記のうち論文掲載公開料（APC)　*××,000,000*円

総額に占めるAPCの割合　　　　　*○○.○*％